

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第5部門第2区分
【発行日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【公開番号】特開2003-214549(P2003-214549A)
【公開日】平成15年7月30日(2003.7.30)
【出願番号】特願2002-10090(P2002-10090)
【国際特許分類第7版】

F 1 6 K 17/06

F 1 6 K 17/04

【F I】

F 1 6 K 17/06 E

F 1 6 K 17/04 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月11日(2005.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【発明の実施の形態】図1は本発明実施の形態であるリリーフバルブを示し、(a)はその概略縦断面図、(b)は(a)のリリーフバルブの圧力の立ち上がり状況を示すグラフである。本発明実施の形態であるリリーフバルブは、一端に入口通路1、出口通路3、出口通路3と連通する内孔2及び入口通路1と出口通路3との間に形成されたシート4を有するハウジング5と、入口通路1と連通する軸方向通路6と中空孔7とが設けられかつハウジング5の内孔2に摺動可能に嵌合されシート4と係合離脱可能なポペット9と、ポペット9の中空孔7と摺動可能に嵌合する小径部10とハウジング5の内孔2に摺動可能に嵌合する大径部11とを有するロッド12と、ポペット9内方端部13とロッド12の大径部内方端部14とを離隔する方向に押圧するスプリング15と、ロッド12の大径部外方端部24と当接可能にかつハウジング5の他端を閉じるカバー16と、を有する。ポペット9の中空孔7と嵌合するロッド12の小径部外方端部には複数個の周溝21と、ロッド12の小径部外方端面26と各周溝21間を連通する軸方向小孔22と、最内方の周溝21と連通する半径方向孔23とを設け、ロッド12に半径方向孔23と連通しかつロッド12の大径部外方端部24に開口する軸方向孔25が設けられている。